

2016年 カルガモ繁殖状況調査結果

(取りまとめ：粕谷和夫)

浅川の本支流はカルガモの繁殖地であり、その数を1988年以来毎年カウントしている。カウント調査は昨年迄と同様、浅川の本支流を15に区分した他、谷地川、大栗川、程久保川を含め、会員が分担して5月から7月の間に2~3回の現地観察によって行った。

結果は第1表及び第2表の通りで、浅川水系では親子連れのパファミリー数の減少傾向が2016年も続いた。担当者からの特記事項は以下のとおりである。

- ③山浦秀雄：今年は見られなかった。松枝橋下流側の河川工事の影響もあると思われる。
- ④若狭誠：このコースでの親子連れは3年ぶりです。
- ⑥山崎悠一：5/28に平山橋下流側で1+10、6/6に長沼橋下流側1+3
- ⑧内藤公三：毎日のように確認に行ったが、草丈が高く1組しか見つけることができなかった。
- ⑨小澤礼子：今年は、水不足が影響してか、水量が少なく、水質も悪かった。清水公園橋上流50メートル~陶鎔小学校書学校隣の学童保育園までの間は川底が干上がっていた。水草が生い茂り、川幅も極端に狭くなり、調査に支障をきたした。
- ⑩福本順吉：案内橋から敷島橋までの区間、河川敷、中州などに樹木、草があり、肉眼、双眼鏡で観察確認できない場所が多くなって調査に支障をきたしている。
- ⑪小池一男：去年繁殖を確認できなかったが、今年はできました。相変わらず水量が少ない。
- ⑬浜野建男：これまでカルガモを確認したことのない、国道16号を横切ったすぐ下流の、コンクリートでがっちり固められた川の中にカルガモ親子がいた。
- ⑯佐藤サヨ子：久しぶりにこの川で生まれたヒナを見ました。3組は中程久保橋、タバコや橋、堺橋のあまり離れていない場所にいました。この日見た3組のうち1組はまだ生まれて1週間ぐらいの小さなヒナでした。ヒナは3組とも4羽ずつというのは、本当はもっと生まれていたのが何らかの事情で4羽になってしまったのではないかと察しられます。

⑱傍島玲子：水草が繁り、流水の狭くなっている場所有り。2組のうちの1組は親1+ヒナ16羽が田島橋下流60メートルで、浅瀬石の上で母親を囲むようにピッタリと寄り添っていた。堰に登れず離脱してしまったヒナがカラスに襲われてしまった。

⑳工藤正子：カルガモが単独1羽~3羽が平均的であったが、7月5日には成鳥5がグループで川岸でエサ採りをしていたので、数が多いと思った。普通の行動かなとも思った。カルガモらしいが、頭部が黒くて嘴の先がにごった黄色、翼(脇腹)に紺色の入った成鳥が1羽いた。

(第1表)2016年カルガモ繁殖期カウント結果 (単位:組、羽)

	担当者 (代表者)	親子連れ			単独 成鳥数	カルガモ 数総計	
		組 数	親 数	子 数			
北	①大沢橋~陵北大橋	丸山二三夫	0	0	0	10	10
浅	②陵北大橋~松枝橋	中村后子	2	3	10	23	36
川	計	小計	2	3	10	33	46
浅	③松枝橋~鶴巻橋	山浦秀雄	0	0	0	12	12
川	④鶴巻橋~大和田橋	若狭誠	2	2	13	12	27
本	⑤大和田橋~長沼橋	佐藤哲郎	1	1	8	12	21
流	⑥長沼橋~一番橋	山崎悠一	2	2	13	27	42
川	⑦一番橋~多摩川合流	門口一雄	0	0	0	19	19
	計	小計	5	5	34	82	121
川	⑧川口橋~明治橋	内藤公三	1	1	8	10	19
口	⑨明治橋~浅川合流	小澤礼子	2	2	6	6	14
川	計	小計	3	3	14	16	33
南	⑩案内橋~敷島橋	福本順吉	0	0	0	4	4
浅	⑪敷島橋~浅川合流	小池一男	2	2	11	17	30
川	計	小計	2	2	11	21	34
	⑫城山川(月夜峰新橋~浅川合流)	木村晴美	0	0	0	18	18
	⑬山田川(山田橋~浅川合流)	浜野建男	1	1	10	4	15
湯	⑭白旗橋~時田橋	長谷川篤	3	3	21	34	58
殿	⑮時田橋~浅川合流	門口一雄	1	1	3	3	7
川	計	小計	4	4	24	37	65
浅川水系の合計			17	18	103	211	332
	⑯程久保川(小宮橋~浅川合流)	佐藤サヨ子	3	3	12	3	18
	⑰谷地川(月見橋~新左入橋)	浅野恵美子	1	1	3	2	6
	⑱谷地川(新左入橋~田島橋)	福本健、 木澤隆雄	0	0	0	9	9
	⑲谷地川(田島橋~多摩川合流)	傍島玲子	2	2	19	8	29
	⑳大栗川(鎌水~大竹橋)	工藤正子	1	1	5	27	33
	㉑大栗川(大竹橋~横倉橋)	登坂久雄	5	5	21	37	63
総計			29	30	163	297	490

(第2表) 浅川水系におけるカルガモの繁殖状況年変化

年	親子連れ				単独成鳥	総計
	組数	親数	子数	平均子数		
1988	52	52	276	5.3	402	730
1989	45	49	228	5.1	379	656
1990	84	88	451	5.4	594	1133
1991	57	61	318	5.6	537	916
1992	54	58	272	5.0	452	782
1993	48	49	254	5.3	633	936
1994	48	49	275	5.7	623	947
1995	28	28	146	5.2	522	696
1996	36	38	194	5.4	613	854
1997	41	49	202	4.9	520	771
1998	33	36	171	5.2	434	641
1999	30	31	140	4.7	404	575
2000	23	25	113	4.9	415	553
2001	35	38	199	5.7	413	650
2002	24	25	122	5.1	339	484
2003	23	26	116	5.0	393	535
2004	25	29	159	6.4	429	617
2005	26	30	151	5.8	342	523
2006	19	22	109	5.7	349	480
2007	27	28	166	6.1	360	554
2008	23	27	105	4.6	239	371
2009	21	24	102	4.9	279	405
2010	25	29	125	5.0	258	410
2011	22	22	100	4.5	300	422
2012	19	22	99	5.2	259	380
2013	24	26	143	6	297	466
2014	10	12	61	6.1	253	326
2015	19	17	112	5.9	201	329
2016	17	18	103	6.1	211	332

(第3表) 水系別のカルガモの親子連れ組数年次変化

年次	北浅川	浅川本流	川口川	南浅川	城山川	山田川	湯殿川	浅川水系 合計	程久保川	谷地川	大栗川	合計
1988	2	30	13	2	0	1	4	52				
1989	0	18	7	6	9	1	4	45				
1990	2	36	15	11	9	1	10	84				
1991	2	22	10	5	5	1	12	57				
1992	3	24	5	4	6	1	11	54				
1993	4	19	5	5	7	1	7	48				
1994	5	18	9	6	4	1	5	48				
1995	4	10	1	4	3	0	6	28				
1996	5	9	5	8	3	0	6	36				
1997	2	13	3	6	10	0	7	41				
1998	0	14	2	3	8	1	5	33	7	6	5	51
1999	2	4	9	3	7	2	3	30	5	8	2	45
2000	2	9	4	3	4	1	0	23	4	3	3	33
2001	5	9	11	3	4	1	2	35	2	5	4	46
2002	4	3	3	4	4	0	6	24	1	3	6	34
2003	2	5	6	2	3	0	5	23	1	3	3	30
2004	2	6	5	2	2	4	4	25	2	6	2	35
2005	2	5	10	4	0	0	5	26	1	2	3	32
2006	1	5	5	2	1	0	5	19	0	1	1	21
2007	1	8	5	2	1	1	9	27	1	3	1	32
2008	0	7	8	2	0	1	5	23	5	3	2	33
2009	1	7	7	1	1	2	2	21	2	5	3	31
2010	3	9	6	2	1	1	3	25	0	3	3	31
2011	0	9	3	3	1	0	6	22	3	1	1	27
2012	1	5	4	1	2	3	3	19	1	2	2	24
2013	1	7	3	1	3	2	7	24	0	4	5	33
2014	1	4	0	1	1	1	2	10	0	1	2	13
2015	3	4	5	0	1	1	5	19	1	2	1	23
2016	2	5	3	2	0	1	4	17	3	3	6	29

浅川水系カルガモ親子組数の経年変化

